

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.htm>

|

目次

1. タイビジネス情報
2. タイトレンド通信 Vol.6
3. 仙台市から海外展開支援のお知らせ
4. 他団体のセミナー・イベント等情報

事業者の皆さま

仙台市産業振興課国際経済室で海外展開の担当をしている赤井澤です。

先日某ラーメンチェーン店に行ったら、配膳ロボットがラーメンを運んできてびっくりしました。

コロナ感染防止対策と人手不足の解消のためなのだそうです。

注文から調理まですべてロボットがこなすような無人のレストランが身近になる日もそう遠くないのかもしれないね。

さて、今回はタイのビジネス情報やトレンド情報についてお知らせいたします。

◆タイ現地情報・海外展開入門

海外展開に役立つビジネス情報やマーケット事情などをご紹介します。

◇ タイへのビジネス展開のヒント

仙台ータイ経済交流サポートデスクの益雪です。

11月に入り、タイでは雨季が終わり乾季に入りました。今年の雨季は台風の影響などもあり国内のダムの貯水量が増え、下流地域に洪水が発生しました。

タイ人は洪水には慣れているため、10年前の大洪水のようなことにならない限りは平然としていました。

さて、今回はタイの小売店事情についてお伝えしたいと思います。

10月1日にドンキホーテのタイ3号店がバンコク郊外にオープンしました。

ドンキホーテは2019年に日本人居住地に近いトンロー地区に第1号店を開店し、2号店もバンコクの中心部への出店でしたが、3号店はタイ人のローカルエリアへの出店です。オープン日には開店セールがあり、多くの人が集まったため、入場規制もあったそうです。

ドンキホーテはなぜ、タイで受けているのでしょうか。

第1の理由として、日本の商品を手ごろな価格で購入できるというところでしょう。

他の日系スーパーが卸業者を通じて商品を輸入しているのに対し、ドンキホーテでは日本での仕入れからタイへの輸出までを自社で行っているため、安く目玉商品として提供できるのです。

私が視察に行った日はシャインマスカットが1房で499バーツ(約1,750円)という特価で販売されていましたし、宮城県産冷凍殻付き牡蠣1kgが399バーツ(約1,400円)で陳列されていました。

また、自社ブランドの商品なども手ごろな価格で販売されています。

もちろん、すべての商品が他店に比べて飛び抜けて安いというわけではないのですが、目玉商品を狙って多くのタイの人達が買い物に訪れています。

2番目の理由として、品揃えが豊富である点が挙げられるでしょう。

店舗を訪れて最初驚くのはとにかく商品の種類が多いことです。

例えば、キャンディーだけでも日本から輸入された、たくさんの種類のものが売られています。

日本人でも何を買っていいか迷うほどの品揃えですから、タイの人達にとっては尚更、選ぶのが大変です。

そのため、タイの店舗では、お客さんの商品選びをサポートするため、店内にたくさんのスタッフが待機しています。

タイの人達はスタッフのアドバイスによって、たくさんの種類の中からお気に入りの一品を見つけることができるのです。

カゴ一杯にお気に入りの商品を入れて嬉しそうにレジに並んでいるタイの人たちの姿をよく見かけます。

そして、3番目の理由として、去年から新型コロナウイルス感染拡大の影響で海外渡航が出来ないため、日本に行きたいけど行くことのできないタイの人達が日本旅行の疑似体験としてドンキホーテで買い物を楽しんでいるという点もあるのではないかと思います。

タイでは日本のブランドがそんなに浸透しているわけではないので、小さなメーカーの商品でも販売のチャンスがあるようです。

ドンキホーテのスタッフの方の話では、多くの品揃えから選ばれるためには、価格はもちろんですが、中身や用途がわかりやすいパッケージやネーミングが重要だとのことでした。

このポイントは自社商品を輸出し現地販売する際はもちろん、越境 EC などネット通販での販売においても重要であると思います。

海外販売を検討されている方は是非ご参考にしてみてください。

◇ タイトレンド通信 Vol.6 :

仙台一タイ経済交流サポートデスクを受託している東洋ビジネスサービスのタイ人スタッフのドリーです。

このコーナーではタイのトレンド情報についてお伝えしています。

今回は、タイのオンライン学習事情についてお伝えします。

タイでは、新型コロナウイルスによる感染拡大前は、朝の 8 時から午後 3 時まで学校の授業があり、放課後や週末は学習塾に通っている学生が多くいました。

特に大学進学を目指す受験生は、日々の受験勉強に追われていました。

大学に入ってから授業だけでなく毎日多くの宿題が出され、学生達は疲れきっていました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止措置がとられてからは、タイでも以前のように通学することが難しくなったので、オンライン学習が急速に普及しました。

オンライン学習のおかげで以前のように学校に通う時間や、退屈で長い授業が無くなったので、学生たちはその分を遊ぶ時間や眠る時間に充てることができるようになり、大喜びしています。

一方、パソコンのモニタの前で集中することは、子供たちにとって非常に難しく、なかなか勉強をしない子供たちが親たちの頭を悩ませています。

このような状況で、オンライン学習で使われるノートパソコンやタブレットの需要が急激に増え、売り切れになる機種が続出しており、人気メーカーの機器などは 1 ヶ月待たないと買えないほどです。

果たして、コロナが収束した後、学校に戻った子供たちの学習意欲は以前のように戻るのでしょうか。

ビジネスのヒントにしていだけたら幸いです。

◆ 仙台市主催 タイ入門オンラインセミナーのご案内

見るのと聞くのでは全然違う！

観光やビジネスにおいて仙台市と深いつながりのあるタイについて、現地在住の講師が、全3回に渡り、現地にいるからこそ分かるタイの国民性や魅力、タイ企業とのビジネスを行うためのヒント等についてお伝えしていきます。

第1回目はタイについて知っておくべきことや日本との国民性の違いなど、他では聞けない話をお伝えしていきたいと思います。

是非、皆さまお気軽にお申し込みください！

日時：11月25日（木）14:00～15:30

申込締切：11月24日（水）

参加費：無料

対象者：東北域内のタイに興味のある方

開催方法：Zoomによるウェビナー

お申し込み： <https://forms.gle/dWUDUis9mszzuKDSS9>

当日ご視聴いただけなかった方には見逃し配信を行う予定です。

講師について

仙台-タイ経済交流サポートデスク

（委託先：東洋ビジネスサービス）

スピーカー：同社 CEO 中尾 英明氏

ファシリテーター：同社取締役 益雪 大助氏

仙台市のサポートデスクとしてタイへのビジネス展開のアドバイスを行っています。

多くのタイ人スタッフを抱え、タイ国民ならではの視点や価値観などを熟知しています。

詳細は仙台市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kokusai.html>

◆ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台－タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しく、タイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆さまとの Web 面談を行うことが出来ます。

タイについて知りたいことがあれば、是非ご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」は海外展示会出展やサンプルの輸出入、E コマースサイト出展など、海外展開に幅広くご利用いただける内容になっています。

特に今年度はコロナの影響を考慮し、オンラインの商談会などで使いやすいよう PR 動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などを追加しています。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

◇ジェトロ主催セミナー/商談会/イベント情報

■農林水産・食品

▼インド食品市場の現状を現地在住の専門家が解説

【WEB セミナー】インド食品市場へのアプローチ

ーアッパーミドル and トップの胃袋を掴むにはー

2021年11月12日（金曜）15時00分～16時00分 [ライブ配信]

2021年11月22日（月曜）10時00分～2022年1月21日（金曜）10時00分

[オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/4c82688bec938d99.html>

▼台湾への農水産物・食品の販路拡大・輸出をお考えの方向け

【WEB セミナー】日本から台湾への農林水産物・食品の輸出動向と今後の展開
2021年11月26日（金曜）10時00分～2022年1月25日（火曜）10時00分
[オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/0fd42a211b6165d9.html>

▼タイへ食品の輸出拡大、販路開拓をお考えの方向け

【WEB セミナー】タイの日本産食品市場と輸出チャレンジのヒント
2021年12月28日（火曜）10時00分まで [オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/6bb8548dd1729c82.html>

▼マッチング形式のオンライン食品輸出商談会

【WEB 商談会】ジェトロ食品輸出オンライン商談会（SMTS）
2022年2月7日（月曜）～10日（木曜）8時00分～21時00分（予定）

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/45a0463a743a92c7.html>

■機械・機器／環境・エネルギー／ライフサイエンス

▼介護・福祉関連分野で中国への進出・市場開拓をお考えの方

【商談会】日中（日照市）高齢者産業交流会

2021年11月24日（水曜）～25日（木曜）

<https://www.jetro.go.jp/events/far/61e30fc0bdc6cad5.html>

※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方や、
仙台市のイベント等にご参加いただいた方にお送りしています。

配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに（配信停止希望）
と付記して返信いただければと思います。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.html>

【発行】仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp
